

秋以降の親と子の広場は、新しい取り組みが盛りだくさん！ 「子どもの意思を大切に」という思いは変わらないので、いろいろなことが起こることも全部丸ごと楽しみましょう。しかし、日常生活では、子どもの意思を大切にしようとする、コトが前には進みませんよね。子どもの気持ちも大切ですが、親自身の意思も同じくらい大切にしましょう。子どもにきちんと理由を話して、子どもに我慢してもらうこともあるのは当然です。大人が譲るとき、譲れないとき。子どもが譲るとき、譲れないとき。お互い同じくらい重要な事情があるのですから。

そんな真剣なやり取りが、あちらこちらで見られた10・11月の広場の様子です。

秋のクッキング “新米の味噌おにぎり & 味噌汁”



いつもお世話になっている国見町さんのご協力で、今年の「天のつぶ」の新米が届きました。今日は、2升のご飯を炊きました。ご飯が炊き上がる香りに誘われて、小さな手にしゃもじを持って子どもたちが集まってきました。



炊き立てご飯をふんわりと握って、今年みんなで作った米味噌をちょっとつけて・・・そうしている間に、みんな口が開いています。「いただきます！」パクリ！ おいしいものは、パクパク食べる子ども達。正直です。即席味噌汁も作りました。味噌とかつお節を入れてお湯を注ぐだけ。子育て中は、簡単なのが一番！ 簡単なのに味噌のうまみや香りが一番感じられ、これがおいしいのです。

素材そのもののうまみを感じる経験をたくさんさせてあげたいものです。





第2回

ととけっこうの

おはなし会



プログラム

- 1 ♪わらべうた 『ととけっこう』
- 2 紙芝居『おおきく おおきく おおきくなあれ』
- 3 ♪わらべうた『ウチノ ウラノ クロネコガ』
- 4 大型絵本『でんしゃにのって』
- 5 ♪わらべうた 『ととけっこう』

第2回ととけっこうのおはなし会はいかがでしたか？紙芝居では、みんなで大きな声で掛け声をかけて、ケーキを大きくしてくれました。「ウチノ ウラノ クロネコガ」では、黒猫の指人形が出てきてびっくりして泣いてしまう子もいましたが、前回に引き続き2回目ということで、歌を覚えて家でも歌ってくれている子もいるようです。

「知っているもの」が登場すると触りたくて前に出てくることもあります。触れて満足すると、またお話の世界に入っていくようです。どっぴりとお話の世界を楽しんでいる子どもたちと、それを見守る大人たち、どちらも素敵ですね。



第3回

ととけっこうの

おはなし会



～プログラム～

- 1 ♪わらべうた 『ととけっこう』
- 2 紙芝居『たべたいのなーに？』
- 3 ♪わらべうた『うさぎ』
- 4 ふれあいあそび『こめついたら』
- 5 大型絵本『れいぞうこ』
- 6 ♪わらべうた 『ととけっこう』

日時：2018年

11/30(金)

10:50~11:10

場所：桜の聖母短期大学
図書館情報センター

当日、保育室は使えません。
直接図書館にお越しください

お待ちしております



ママと赤ちゃんのからだの相談日、



第2回「ママと赤ちゃんのからだの相談日、」も、看護師と保健師の資格を持つ本学福祉こども専攻の山下敦子先生、そして須川診療所の看護師塚原早苗さんと栄養士相澤聡美さんをお迎えして、11月9日に開催しました。今回も、子どものこと、ご自身のこと、そしてご家族の健康などについて、子どもたちが遊ぶその傍で、おしゃべりしながら何でも聞けると大好評。小さな不安も話すことで一歩前進するはずです。

「ママと赤ちゃんのからだの相談日、」次回の予定
12月14日（金）

今月の「パチリ！」



スピノサウルスは
魚を食べる



ステゴサウルスは
キャベツを食べる



カルノタウルスは
肉を食べる



こども保育コース2年生「子どもの食と栄養」

福祉こども専攻こども保育コースの2年生が「こどもと食と栄養」の授業の一環として、親と子の広場に参加しています。担当の木下先生と約10名の学生が数回に分けてクッキングを計画、実践します。第1回目は、蒸しパンを作りました。子どもたちは、ビニール袋をポンポンと弾ませながら粉を混ぜたり、豆乳を量って混ぜたり、憧れの泡だて器で混ぜたり・・・みんなお料理大好き！お母さんのしていることをよく見ているのですね。





生地をカップに流し込んだら、トッピングです。リンゴやかぼちゃ、サツマイモなどなど、色とりどりに乗せていきます。

蒸し器に入れて、約12分。「できたかな～」と覗いてみると、ふんわり膨らんでいました。



みんなで出来立てを「いただきまーす」おいしい顔がたくさん見られました。





最後に、食物栄養専攻の学生から、妊婦さんには「葉酸」が必要であること。そして、どのような食材に葉酸が含まれているのかなど、説明がありました。

次回は、どのようなメニューなのか、みなさん、お楽しみに！

親子のための 音楽会のご案内

日時 12月7日(金)
10:30~11:30
場所 保育棟 3階 音楽室

小さなお子様を連れて、気兼ねなく音楽を楽しめる会です。生の音楽が子どもたちの心に響き、大人も豊かにしてくれることでしょう。

プログラムは当日のお楽しみ！
出演されるお二人をご紹介します。



プロフィール

絹川文仁 (テノール、ピアノ、司会)

東京学芸大学音楽科卒業後、東京藝術大学大学院オペラ科修了。アメリカやイタリアで度々研鑽を積み、これまで藝大定期オペラ、サイトウキネンフェスティバル、PMF 音楽祭、神奈川オペラフェスティバル、新日フィル定期演奏会等々に度々出演し、小澤征爾、ヴォルフガングサバリッシュ、佐渡裕、大野和士、上岡敏之等の国際的指揮者とも共演。昨年7月の新日フィルすみだサマーコンサート「カルミナブラーナ」では存在感あられるテノール独唱を展開し、ネット上でも話題を呼んだ。

これまでの研鑽の成果を「老若男女を問わず、一人でも多くの方々に笑顔で楽しんでいただきたい」をモットーに、幼稚園や教育現場にとどまらず、レストランや山小屋等でのトークコンサートを弾き歌いで精力的に催すことを、この20年来のライフワークとしてきた。

大学院在学時より東京の開成高校講師を務め、洗足学園大学、県立新潟女子短大(現新潟県立大学)、新潟大学、千葉経済大学短大部等で教鞭を執り、昨年度より桜の聖母短大に勤務。

遊佐美由紀 (ソプラノ、ピアノ)

福島市出身。旧福島女子高校を卒業し、山形大学教育学部特設音楽科卒業後、同大学院も修了。二期会オペラスタジオ第41期修了。第9回山形ジュニア音楽コンクール、第6回大曲音楽祭にて入賞。

福島市内では毎年のように、親子が気軽に楽しめるワンコインコンサートを企画出演し、そのファンを着実に増やしている。

—昨年度、桜の聖母短大に勤務。

以上のお二人は、昨年11月に催された「平成29年度桜の聖母短大芸術鑑賞会」でも共演されています。

焼きりんごをするよ

12月のクッキングは、りんごを味わいます。ご家庭でも簡単にできる焼きりんごを作って食べましょう。

皆様、どうぞご参加ください。



こども保育コース1年生が「乳幼児と共に」の授業で親と子の広場にご参加の保護者の皆様にインタビューに来る予定です。

2月には、10日間の保育所実習に行く予定の1年生。皆様のご協力、よろしくお願いします。

文責 奥田美由紀

今後の予定

11月 23日（金）休み

27日（火）

30日（金）おはなし会（図書館のみ）

12月 4日（火）

7日（金）音楽会（3階音楽室のみ）

11日（火）

14日（金）ママと赤ちゃんのからだの相談日

18日（火）クッキング

21日（金）

25日（火）休み

27日（金）休み

新年は、1月8日（火）からスタートします。



桜の聖母短期大学

🏠 福島市花園町 3-6

☎ 024-534-7137

（代表）

